

令和3年度 国語科

教科	国語科	科目	古典B	単位数	1	年次	3
使用教科書	古典B 改訂版 古文編 (大修館) 古典B 改訂版 漢文編 (大修館)						
副教材等	新版三訂 カラー版新国語便覧 (第一学習社) key&point みるみる覚える古文単語 300+敬語 30 (いいづな書店) 重要な句法と語彙を学ぶ 精選漢文 (尚文出版) 新版二訂 ニューエイジ 古典 達成2+ (第一学習社) 読解を大切にする体型古典文法 八訂版 (数研出版) 古典文法 助動詞徹底ワーク (尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 伝統的な言語・文化に対する関心を持ち、古典を学習する意義を考えましょう。
- これまでに学んだ基礎的な文法や句法の知識を用いて、有名な古文・漢文を読みます。
- 有名な古文・漢文の作品に親しむことで、豊かな感性と心情を理解しましょう。
- 予習、復習は必ず行いましょう。予習の仕方は授業の中で説明します。
- 提出物の期限は守りましょう。
- 定期テストは学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

- 伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
- 古典を読むことに役立つ、基本的な知識を身につけている。
- 目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- 言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	伝統的な言語、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やあまりについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)			記述の確認及び分析 (ワークシート) 定期考查	行動の観察 記述の確認 (ノート) 定期考查 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4 学習の活動

学 期	单 元 名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
4月	古文の物語を読む①	【古文】 教材:大鏡 「肝試し」	○		◎	○		a:歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を理解しようとしている。 d: 歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を理解しようとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。	a:行動の観察 d:記述の点検と確認 e:定期考查
5月	漢文の小説を読む	【漢文】 教材: 千 宝 「定伯壳鬼」	○		◎	○		a:漢文に親しみ、既習の句形、語法を用いて、本文を理解しようとしている。 d: 漢文に親しみ、既習の句形、語法を用いて、本文を理解しようとしている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の点検と確認 e:定期考查
6月	古文の物語を読む②	【古文】 教材: 紫式部 『源氏物語』 「須磨」	◎		○	○		a:長編物語に接し、登場人物の行動や状況、心情を理解しようとしている。 d: 長編物語に接し、登場人物の行動や状況、心情を理解しようとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。	a:行動の観察 d:記述の点検と確認 e:定期考查
7月・8月	中国の詩を読む	【漢文】 教材: 李白「子夜吳歌」 杜甫「石壕吏」 白居易「春夜宴桃李園序」	○		◎	○		a:漢詩に関心を持ち、特に唐詩の豊かな世界を味わい、詩人の個性について理解することができる。 d: 漢詩に関心を持ち、特に唐詩の豊かな世界を味わい、詩人の個性について理解することができる。 e:近体詩の決まりごとについて習熟している。	a: 行動の観察及び記述の点検 d:記述の点検と確認 e:定期考查

学期	単元	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
9月	古文の隨筆を読む	【古文】 教材: 清少納言『枕草子』 「上にさぶらふ御猫は」 「頭の弁の、職に参りたまひて」	○			○	◎	a: 和歌に対する筆者の感じ方や考え方や、歌論において和歌をどのような点から評価しているかを理解しようとしている。 d: 和歌に対する筆者の感じ方や考え方や、歌論において和歌をどのような点から評価しているかを理解しようとしている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の点検と確認 e:定期考查

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力

c:書く能力 d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、全ての観点に位置づけて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関係する観点には◎印を付けている。